

見学会のご案内

石油技術協会

平成 28 年度の見学会を下記の要領により行いますので、多数ご参加ください。
2 コースとなっておりますので、申し込みの際は間違いないようお願いいたします。

記

期 日：平成 28 年 6 月 10 日（金）

定 員：A コース先着順 40 名程度（大型観光バス）

B コース先着順 25 名程度（中型観光バス）

締切期日：6 月 2 日（木）

参加費：A コース：一般 3,000 円，学生 1,000 円（昼食各自持参）

B コース：一般 4,000 円，学生 2,000 円（昼食付）

原則，見学会前日までに会場受付にて確認の上お支払いください。

申し込み方法：以下を明記し，石油技術協会事務局宛に e メールにてお申し込みください。

- ・参加者氏名（ふりがな），生年月日（保険手続きに必要となります）
- ・所属団体・部署
- ・携帯電話番号または携帯メールアドレス（当日連絡用）

※当日の集合場所などの案内を含んだ事務局からの返信メールにより参加受付が確認いただけません。申し込み後，数日経過しても返信メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。

※※個人情報，傷害保険加入時や参加者への事前・事後連絡等以外には使用いたしません。

① A コース見学会：「秋田の油田と男鹿半島に分布する上部新生界の地質」

集合時間・場所：7:45 秋田ビューホテル前

行 程：8:00 出発

8:30～8:45 Stop 1 秋田市八橋近傍の油田史跡（車内より）

10:15～10:50 Stop 2 北浦西黒沢 西黒沢層・女川層（八望台経由）

11:20～11:40 Stop 3 椿漁港 台島層（凝灰岩）

11:45～12:05 Stop 4 台島 台島層（礫岩）

12:10～13:10 昼食（各自持参）

13:20～13:40 Stop 5 台島 西黒沢層（砂岩）

13:40～14:10 Stop 6 鶴ノ崎 女川層（ニシン骨化石・石油根源岩）

14:20～14:50 Stop 7 生鼻崎 北浦層（砂岩 / 泥岩互層・貯留岩）

15:10～15:30 Stop 8 寒風山

17:00 JR 秋田駅解散 秋田空港まで乗車可

空港リムジンバス；秋田駅発 17:25（ANA410 便），19:15（JAL168 便）

見学内容：男鹿半島に分布する上部新生界は，日本海形成期の堆積盆の発達，浅海陸化までの秋田地域の地史を詳細に記録し，堆積盆地の変遷を具体的に観察できる重要な地域である。その中には秋田油田地域の石油根源岩や石油貯留岩なども含まれており，見学会では日本海形成初期の約 2000 万年前から 100 万年前までの地層群を石油地質学と関連させながら見学する。

案内人：山崎 誠先生，千代延 俊先生（秋田大学国際資源学部准教授）

服装について：・水に濡れても汚れてもよく，滑りにくい靴（ハイヒール，革靴，サンダル禁止）。

・汚れてもかまわない長袖・長ズボン。

・雨天に備えカッパや折たたみ傘をご用意ください。

昼食について：各自でお弁当等をご持参ください。

② B コース見学会：「湯沢市の地熱発電関連施設」

集合時間・場所：7:45 秋田ビューホテル前

行程：8:00 出発

10:30～11:30 上の岱地熱発電所

12:00～12:40 昼食（湯沢市内，食事は事務局提供）

13:10～14:30 山葵沢地熱発電所建設現場

17:00 JR 大曲駅（秋田空港まで乗車可）

18:00 秋田空港

18:50 JR 秋田駅

※ 行程については，当日の天候条件や現地事情等により変更となる可能性がありますので，あらかじめご了承ください。

見学内容：湯沢市は，小安峡温泉，秋の宮温泉郷，泥湯温泉などが市内に点在する“いで湯の宝庫”です。温泉は，地下のマグマにより加熱された熱水を利用しており，また，小安峡大噴湯や川原毛地獄も温泉と同様に，地下の熱エネルギーが地表に現れている現象の1つです。

火山列島である日本は，このような地下の熱資源に恵まれ，世界第3位の資源量を有していますが，湯沢市が位置する西栗駒一帯は，日本でも有数の地熱賦存地帯と言われています。

東日本大震災以降，再生可能エネルギーの普及促進が図られており，湯沢市では自然環境との調和を図りながら，地域固有の資源である地熱の活用を積極的に推進しています。

湯沢市内では昭和40年代から国や民間企業による地熱発電に向けた調査が行われてきましたが，平成6年から上の岱地熱発電所が稼動しています。また，平成27年5月から山葵沢地熱発電所の建設工事が着手されました。

そのほか，木地山・下の岱地域と小安地域で発電事業化に向けた調査が継続されています。

●東北電力株式会社 上の岱地熱発電所：

湯沢市高松地区では，東北自然エネルギー株式会社が蒸気を供給し，東北電力株式会社が発電を行っている上の岱地熱発電所が平成6年から稼動しています。現在の発電出力は28,800 kWで，運転開始から現在まで安定した電力供給を行っています。

●湯沢地熱株式会社 山葵沢地熱発電所：

湯沢市高松と秋ノ宮の国有林地内で，平成27年5月から発電所建設工事が着手され，平成31年5月の運転開始を予定しています。予定出力は42,000 kWで，国内では約23年振りの大規模地熱発電所の建設となります。

（湯沢市ホームページより転載）

服装について：・水に濡れても汚れてもよく，滑りにくい靴（ハイヒール，革靴，サンダル禁止）。

- ・汚れてもかまわない長袖・長ズボン。
- ・雨天に備えカッパや折たたみ傘をご用意ください。
- ・見学の際に使用する保安用具（ヘルメット等）はこちらで用意いたします。

昼食について：昼食は事務局でご用意します（参加費に含まれています）。

お問い合わせ先：石油技術協会 事務局

TEL：03-3214-1701 FAX：03-3214-1703

e-mail：office@japt.org

以上